

災害時の安否確認方法（例）

【災害時の安否確認ツール】

- 災害伝言ダイヤル 171（NTT）
- web 171（NTT）
- 災害用伝言板（携帯各社）
- 災害用音声お届けサービス（携帯各社）

災害時に安否確認ができるサービスです。利用方法など詳しくは、各社ホームページをご覧ください。
また、「171」「web 171」「災害用伝言板」は下記の期間に体験利用ができます。

※体験利用できる日

- ・毎月1日・15日
- ・正月三ヶ日（1月1日～1月3日）
- ・防災週間（8月30日～9月5日）
- ・防災とボランティア週間（1月15日～1月21日）

【SNSの活用について】

「大阪北部地震の影響で、電話回線は大きく混乱。NTT西日本によると、通信設備に故障が発生し、大阪府で約1万2800件の加入電話が一時的につながらない状態になった。」

（平成30年6月22日 産経新聞）

一方で、「LINEは地震発生直後の午前8時時点でのメッセージの送信数が通常の約5倍に拡大、午前8時～午後2時の6時間でも2倍に膨らんだ。家族や友人との安否確認にLINEを利用する人が増えたという。」（平成30年6月19日日本経済新聞）

⇒電話やメール以外に**LINEやFacebook、twitter**といったSNSの連絡手段も有効